令和 8年度予算見積調書

課室名：資源循環推進課
担当名：資源循環工場循環型社会推進担当
内線：3103　　（単位：千円）

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
P23	公共関与による資源循環モデル事業費	一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	公共関与による資源循環モデル事業費

事業期間	根拠法令	針路		SDGsゴール	
平成13年度～令和11年度	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	10	豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール	12
		分野施策 1005	資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進	SDGsターゲット	12-4,12-5

1　事業概要

ＰＦＩ方式等により先端技術産業を誘導・集積し、民間の有する技術力・経営力と公共の有する計画性・信頼性を生かした「彩の国資源循環工場」の監理・運営を行う。

ア　ＰＦＩ推進費　191,976千円
イ　モデル事業推進費　673千円

2　事業主体及び負担区分

（県10/10）

3　地方財政措置の状況

ＰＦＩ事業に係る措置として普通交付税に算入
(平成17年度から20年間)

4　事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

9,500千円×1.1人＝10,450千円

5　事業説明

（１）事業内容

ア　ＰＦＩ推進費　191,976千円

ＰＦＩ事業者との契約に基づき彩の国資源循環工場(1期)の敷地整備及び公園等の警備等に係る費用を契約期間の25年間(平成17～令和11年度)で償還するための経費。(サーマルリサイクル施設部分除く)

イ　モデル事業推進費　673千円

彩の国資源循環工場(1期・2期)の監理・運営や、業務運営に係る法務アドバイザー(弁護士)への相談に係る経費。

（２）事業計画

ＰＦＩ事業契約に基づく委託料は平成17年度から令和11年度までの25年間支払う。

（３）事業効果

ＰＦＩ事業の導入により民間活力を活かした資源循環のモデル事業を継続的に実施できる。
【活動指標(アウトプット)】資源循環工場で操業する事業者数
【成果指標(アウトカム)】資源循環工場の適正な運営

（４）県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況

民間の有する技術力・経営力を生かした「彩の国資源循環工場」の運営を行う。

予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		財産収入							
決定額	192,649	91,536						101,113	0
前年額	192,649	91,536						101,113	

事業内訳書

事業名	公共関与による資源循環モデル事業費		
単位事業名	ＰＦＩ推進費	予算額	191,976千円

○歳入 （単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
財産収入・ 土地建物貸付収入	90,863	0	彩の国資源循環工場賃貸料
一般財源	101,113	0	
合計	191,976	0	

○歳出 （単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	191,976	0	ＰＦＩ事業契約に基づく委託料
合計	191,976	0	

単位事業名	モデル事業推進費	予算額	673千円

○歳入　（単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
財産収入・ 土地建物貸付収入	673	0	彩の国資源循環工場賃貸料
合計	673	0	

○歳出　（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	660	0	アドバイザー謝金
旅費	13	0	事後調査旅費　2人×4回
合計	673	0	